

第18号 南部箕蚊屋広域連合

まめ・カフェ通信

～第18回まめ・カフェ開催報告～

令和5年12月14日（木） 18:30～20:00

伯耆町農村環境改善センター 多目的ホール

参加者 19名（参加者 15名、スタッフ 4名）

（ 医師、薬剤師、保健師、看護師、理学療法士、
社会福祉士、介護支援専門員、介護福祉士、その他 ）

事例検討

- 「事例を通して考える」
～事例を通して多職種と意見交換しよう～

事例提供者

南部箕蚊屋広域連合 日吉津地域包括支援センター
関 聡子 主任介護支援専門員

まめ・カフェとは??

医療や介護、地域に関わる私たちの仕事ってまめでなければつとまらない。

「まめなかや? (元気ですか)」と、こまめな声かけが関係づくりの第一歩!…多職種が気軽に集ってまめに話せる場所が欲しい☆という声からできたのが、

まめ・カフェです♪

最初に、事例提供者より事例の紹介をしました。

全体で共有した後、今の生活を継続していくためにより配慮した方が良いこと、今後の生活を見据えて準備しておく良いことを、3つのグループに分かれディスカッションをしました。

更に、自分の立場から提案できること、地域にあると良いと思う資源について個人ワークを行った後に、再度グループ内で話し合いました。

最後に全体発表を通し共有を行い、多くの気づきを得ることができました。



《参加者の感想》

- 【 アンケート結果より 】（回収数 15）
まめ・カフェに参加していかがでしたか？
- | | |
|-------------|---|
| 1. 大変良かった | 9 |
| 2. よかった | 6 |
| 3. 普通 | 0 |
| 4. よくなかった | 0 |
| 5. わかりやすかった | 2 |
| 6. わかりにくかった | 0 |



- ・ 症例が具体的で良いと思います。今回質問された内容も取り入れればさらに良いものができると思います。
- ・ 各職種の目線からの考え方が学べました。
- ・ 薬の管理、食事、水分、考えさせられた。医師、薬剤師の意見は貴重です。
- ・ それぞれの意見がきけた。専門の立場から意見が聞けて良かった。
1つの事例に対して考えることで必要なニーズがたくさん出てきて、それを一つでも多く行っていけるようになればと思います。
- ・ 多職種の方の意見はとても興味深く勉強になった。
- ・ 普段、顔を合わせることがない職種や包括の方との意見交換が出来ました。
事例検討は多角的に考えることが出来、自分の思い込みや考えを見直せる良い機会になるから、薬剤師さんや医師の話も聞けて良かった。
- ・ グループワークで多職種の方の意見を聞くことができ良かったです。
高齢者世帯が今後増えてくるケースだなと思いました。施設のこと、緊急時の対応等について事前に決めておく大切さが必要だと思いました。
- ・ 専門職の視点からの意見が聞けて良かった。
- ・ 医師、ケアマネジャー、他の事業所の方の意見が聞けて学びが多かったです。
- ・ 自分の視点に無い意見が具体的に聞けて大変良かったです。
- ・ 多職種での研修で、それぞれの視点から意見や感想を伺うことができ勉強になりました。

○ 南部箕蚊屋広域連合の取り組みやこれからの研修等について、ご感想、ご要望がありましたらお願いします。

- ・ 希望はありません。引き続きよろしくお願いします。
- ・ 今回のように事例検討は良かったと思います。
- ・ 家族介護力を出すために、薬の管理はお互い様で声かけしあうことで上手くいくこともあります。
- ・ 参加者が増える工夫。
- ・ 研修会への多職種の参加。

**☆アンケート結果の一部をご紹介させていただきました。
ご協力ありがとうございました。
次回も、皆さまのご参加をお待ちしております！**

発行／南部箕蚊屋広域連合

Tel : 0859-39-6222 Fax : 0859-39-6223

